

第53回 宮城県建築士会 県北ブロック会議 議事録

日時 令和4年10月29日(土) 16:30~17:30

場所 アインパルラ浦島3階会場(大崎市古川)

議事録作成人 大崎支部 副支部長 菊森 博

1. 司会進行 大崎支部 猪股幹事長
2. 開会 大崎支部 鬼沢副支部長
3. 挨拶 大崎支部 青木支部長
4. 祝辞 (一社)宮城県建築士会会長 佐藤幸吉 様
5. 出席者・自己紹介 出席者43名

時間の関係で別紙添付資料の出席者名簿により割愛した

6. 報告事項

各支部から報告無し

7. 議事

議長 大崎支部 青木支部長

議事 会議に先立ち 4支部より議題提出あり

議題① 気仙沼支部 橋本常任理事

1. 【依頼主】に対するインフォームドコンセントについて
2. 設計図書の著作権としての扱い
3. 応急危険度判定について

議論

気仙沼支部橋本常任理事より、時間が押しているなのでこの席で議論をする時間が少ないので各自で議題(添付資料)を読んでいただき考えてみてくださいと事でした。

議題② 栗原支部 高橋支部長

1. 会費値上げにより、会員減少の状況と各支部の対応策について

議論

議長 大崎支部 青木支部長

会費が上がった令和4年4月から10月までの会員数が県で834名から793名に減っている。(別紙添付資料)

各支部での会費増額に伴う脱会者の有無と会員増強策の各支部での対応の報告をお願いします。

本吉支部 山本支部長

脱会者が出た。会員を保留させるために本部会費が上がったので支部会費を下げた。

石巻支部 小川支部長

本吉支部と同様に支部会費を下げた。経費節約の為元倉会館の事務局を廃止した。

気仙沼支部 今泉支部長

脱会者が出た。支部会費を徴収していない。内部保留金を取り崩し運営している。

登米支部 青柳支部長

事務費を切り詰めて運営している。

石巻支部・気仙沼支部の2支部より会費増額による脱会者があったと報告された。
また会員の減少は高齢化による廃業や会社を定年退社した会員の脱会がある。
会員増強策として、建築士会そのものに魅力がないという意見は各支部から出なかったが
建築士会の入会の有無に関係なく現状では仕事ができるシステムになっているので、他団体
(弁護士会や土地建物調査士会等)のように組織に入会していなければ仕事ができないような
仕組みにしなければ会員は増えないのではないか(元吉支部 佐藤副支部長)という意見があった。

議題③ 大崎支部 鬼沢副支部長

1. 会員名簿作成の可否について
2. 県北ブロック会議の定例開催について(例: 年4回開催 交流)
3. 応急危険度判定の合同訓練開催について(例: R5.3.11 開催)

議論 1.

青木大崎支部長より県理事会で仙台の理事から建築士会に名簿がないので、
作成してはとの提案があったので県北ブロックとしての対応を協議したい。
県北6支部共名簿作成の必要ないとの意見があった。
県北ブロックでは次回県理事会で名簿作成は必要なしで報告する。

議論 2

年4回は多いので3回では(栗原支部)
挙手にて年3回の支部 栗原、登米、本吉、大崎支部
石巻支部より3回縛りはきついので必要に応じて開催してはどうかと意見があった。
年3回程度の開催とし必要に応じて開催とする。

議論 3

大崎支部青木支部長より県北ブロック合同での訓練とし、県北ブロック会員全員に参加案内を
したいとの提案があり、異論がなく全員に参加案内を出すことになった。

議題④ 本吉支部 山本支部長

会員増強について

1. 広報等によるPR活動
2. 魅力ある事業、セミナー等の開催について(一般の方々も参加できるような事業 青年部実施済み)

議論

単独支部だけではなかなかむずかしいのでブロック合同でのセミナー、講習会の開催を実施する。

その他

登米支部 千葉前支部長

2019年台風19号の時登米支部内で甚大な災害があったが県本部より災害対応の指示が全くなかった。
県本部と協議し危機管理の体制マニュアルを作成する必要がある。

8. 閉会挨拶 登米支部長(次回開催) 青柳 義信 支部長